

第3回須賀川市中心市街地活性化協議会 会議録（概要）

【日 時】 平成25年9月2日（月）午後2時～午後3時30分

【場 所】 須賀川商工会館2階 第3会議室

【出席者】 委員 23名
オブザーバー委員 3名（その他同行者1名）
事務局 2名
須賀川市担当者 4名
業務受託関係者 4名 計37名

【内 容】 1. 報告
大田原市中心市街地活性化事業視察研修について
2. 協議
須賀川市中心市街地活性化基本計画素案について
その他

1. 開会 市川守専務
2. 挨拶
(要旨) 長谷部一雄会長
皆さんに事前にお配りした須賀川市中心市街地活性化基本計画素案についてご協議いただくのでよろしくお願いする。
3. 報告 事務局（須賀川商工会議所）添田課長が資料に沿って説明（詳細省略）
4. 協議 長谷部会長が進行
(要旨) (1) 須賀川市中心市街地活性化基本計画素案について
[説明]
柳沼須賀川市商工労政課長が「素案」の概要について資料の順序に従い説明（省略）
今後のスケジュールについては、9月13日に内閣府を訪ね素案について説明し提出、10月中に認定申請をしたい。
[質疑応答]
(委員)
内閣府には本日資料として提示された素案を提出するのか。
(柳沼課長)
本会議で頂戴した意見を反映したものを提出する。
(委員)
文章が多くイメージがわきにくいところがある。視覚的にわかりやすくはできないのか。また、事業費の記載がないが、どうなのか。

(柳沼課長)

概要版の作成を検討しているのでそちらで対応を考えたい。事業費については特に記載は求められていないので記載がない。

(オブザーバー委員)

素案98P下段にある「財政負担の軽減につながること」の部分は、計画のどこに反映されているのか。

(柳沼課長)

中心市街地要件に適合していることの説明の項目である。

(委員)

公共下水道の整備であるとか中心市街地以外に及ぶ事業をこの場で議論することが、市全体事業との整合性において意味があるのか

(柳沼課長)

あくまでも中心市街地内で実施される事業として記載しているので、市の公共下水道整備全体に影響を及ぼすものではなく、その他も同様である。

(会長)

市庁舎周辺再開発事業や（仮）市民交流センター整備については、既に「復興まちづくり事業計画」に計画が提示されている。それらや南部地区県道整備事業など従来から計画されている計画を除いた今回新たに取り組む事業を区分する必要がある。検討してほしい。

(委員)

須賀川の特長である坂や井戸をテーマにした計画があったらいいのでは。たとえば坂道の両脇に花を飾るなどの活動をしたらよいのでは。

(柳沼課長)

会議所等が坂マップやまち歩きパンフレットを更新していたり、継続して取り組んでいる。

(委員)

芭蕉記念館整備に関する進捗状況は。また、新庁舎建設の際に現在敷地内にある樹木をすべて伐採するという噂だが、本当か。入口のイチョウやニセアカシアの大木は、須賀川の歴史である。

(柳沼課長)

市庁舎整備に関しては直接の担当ではないので、担当課に確認し今の意見を伝える。

(委員：若林教育部長)

芭蕉記念館整備については検討中であるが、機能の継続については仮施設を設置して対応する方向である。

(会長)

それでは、本素案の基本的な部分について皆様のご了解をいただいたということによろしいか。

(一同)

了承

(会長)

㈱こぷろ須賀川の事業が素案にないなど、民間の事業が弱い感がある。認定申請計画に盛り込めるよう急ぎ検討する必要がある。それらを盛り込んだ内容について協議する協議会を今後開催し、最終的には協議会が提出する意見書について皆さんで協議いただくことになるので、引き続きよろしく願いして閉会とする。